

阪神―中日戦、「ラッキー7」の攻撃時に風船を放つ阪神ファン＝9日午後9時40分ごろ、沖縄セルラースタジアム那覇



虎 VS 竜

熱戦にファン興奮

那覇市の沖縄セルラースタジアム那覇で9日に行われた阪神タイガース―中日ドラゴンズの公式戦では、県内初となるこのカードを築しもうと訪れた県内の野球ファンを魅了した。めった

読んで読楽 NIE

セルスタ那覇

に見られないプロ野球公式戦の緊張感あふれるプレーに、観客は興奮した様子で声援を送っていた。

阪神は県内初の公式戦ということもあり、スタンドは黄色の阪神のユニホームを着た観客の姿が目立った。阪神は初回から連打で得点し、六回裏に新井貴浩選手がホームランを放つと、スタンドの熱気は最高潮となった。

宜野座村で春季キャンプをする阪神を応援しようと、隣の金武町からバスをチャーターして応援に駆け付けた少年野球チームも。金武少年イーグルスに所属する小学6年の安富祖理来君(11)は「好きな西岡剛選手を見られてよかった。生で見るとやっぱり迫力がある」と興奮した様子だった。